

CHleru

らくらく授業支援を利用するための準備に関して

【教室常設教員PC・貸出用学生PC】

チエル 株式会社

らくらく授業支援のインストール

管理者：教員用アプリのインストール①

1. インストールプログラムを実行し、使用許諾契約書に同意して頂くと、ライセンスキーの入力（図1）になります。「」を入力してください。
2. インストール情報を設定するダイアログ（図2）が表示されますが、値は初期値のままで「先生として使用する」にチェックをつけて次に進めてください。

図1

らくらく先生スイート - InstallShield Wizard

ライセンスキーの設定

らくらく授業支援のライセンスキーを入力してください。この端末を先生が使用しない、または授業支援機能を使用しない場合は未入力のまま次へ進んでください。

ライセンスキー

※ 先生端末として授業支援機能を使用する場合はライセンスキーの入力が必要です。

InstallShield

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

図2

らくらく先生スイート - InstallShield Wizard

インストール情報の設定

サーバー名、ポート番号、コンテキストパスを入力してください。サーバー上で複数の学校を管理する場合は学校コードを入力してください。

サーバー名

ポート番号

コンテキストパス

学校コード

使用者 先生として使用する 学習者として使用する

InstallShield

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

初期値のまま

1. インストール先設定（図3）でインストールするフォルダ、作業フォルダを指定してください。
2. インストール実行後は再起動（図4）が必要となります。

図3

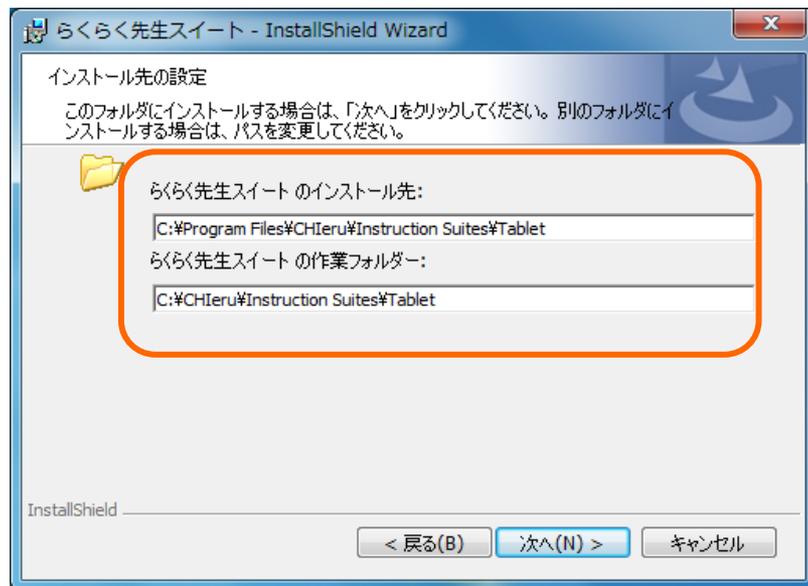
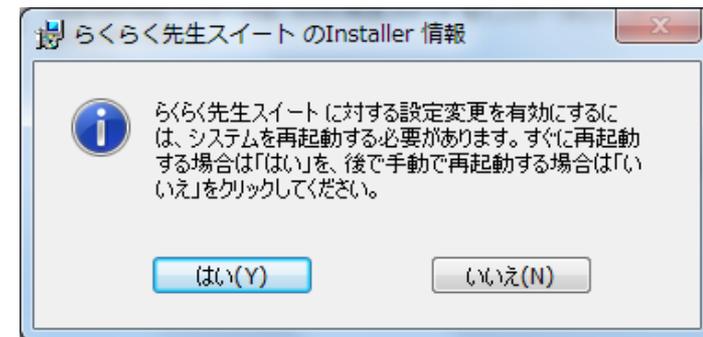


図4



管理者：学習者用アプリのインストール①



- 1. インストールプログラムを実行し、使用許諾契約書に同意して頂くと、ライセンスキーの入力（図1）になります。ライセンスキーの登録は不要です。
- 2. インストール情報を設定するダイアログ（図2）が表示されますが、値は初期値のまま「学習者として使用する」にチェックをつけて次に進めてください。

図1

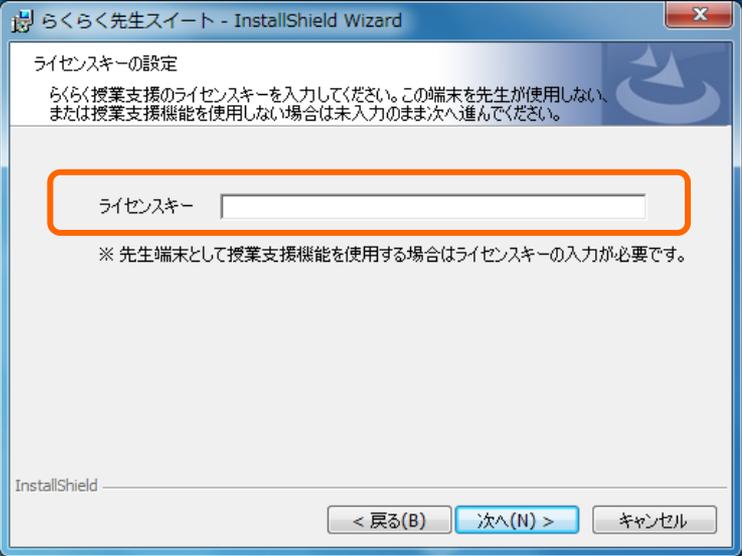
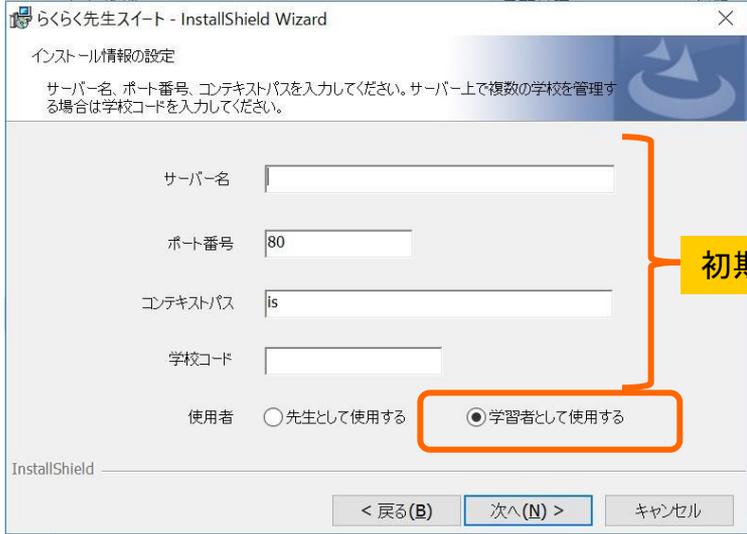


図2



1. インストール先設定（図3）でインストールするフォルダ、作業フォルダを指定してください。
2. インストール実行後は再起動（図4）が必要となります。

図3

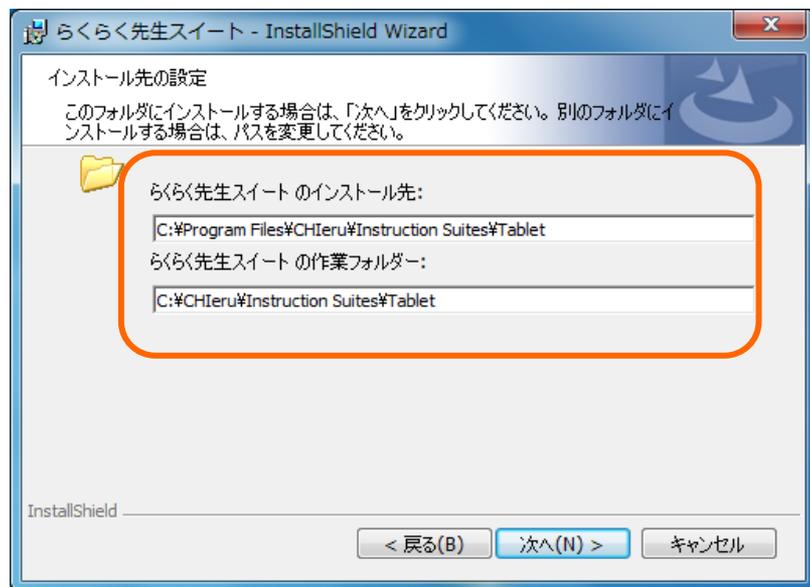
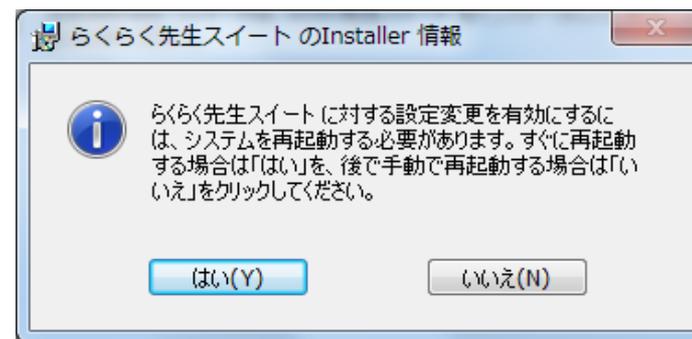


図4



環境設定基本マスタの作成

管理者：環境設定基本マスタ作成①

1. 轻轻松松授業支援を利用するための環境設定ファイル（XMLファイル）を作成する。
※次ページのClassSettingMaster変更ツールの利用を想定
2. 作成した環境設定ファイルは教室用PC・貸出用学生PCに事前に登録しておく。

設定

Grade=授業

Class=開始

Subject=1号館211教室、1号館212教室、……

※ClassSettingMaster.xml 所在地（デフォルト）：C:\¥CHieru¥Instruction Suites¥Tablet¥Setting
教員PCと学習者PCのClassSettingMaster.xmlを作成したClassSettingMaster.xmlに置き換える

```
<GradeList>
  <Grade>
    <GradeId>1</GradeId>
    <GradeName>授業</GradeName>
    <SchoolGradeName>授業</SchoolGradeName>
    <GradeOrder>1</GradeOrder>
  </Grade>
</GradeList>
```

```
<SubjectList>
  <Subject>
    <SubjectId>1</SubjectId>
    <GradeId>1</GradeId>
    <SubjectName>1号館211教室</SubjectName>
    <IconName />
  </Subject>
</SubjectList>
```

```
<ClassList>
  <Class>
    <ClassId>1</ClassId>
    <ClassName>開始</ClassName>
  </Class>
</ClassList>
```

※GradeidごとにSubjectは管理される

IsCustomManager

学年

授業

↑

↓

追加 編集 削除

学年・科目情報をインポート

学年・科目情報をエクスポート

クラス

開始

↑

↓

追加 編集 削除

クラス情報をインポート

クラス情報をエクスポート

科目

1号館211教室

1号館212教室

3号館101教室

3号館102教室

3号館303教室

3号館304教室

4号館101教室

5号館101教室

5号館102教室

5号館201教室

6号館301教室

6号館401教室

6号館501教室

6号館502教室

↑

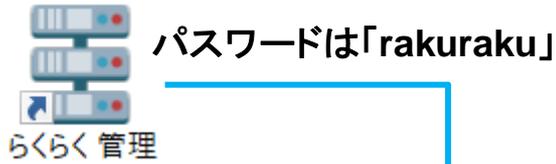
↓

追加 編集 削除

保存

環境設定：教員PC

管理者：教員PC環境設定作業①（基本設定）



基本設定 ※ 1

環境設定 - 5く5先生サイト

基本設定 フォルダ設定 接続設定 ライセンス管理

教務支援サーバーを使用する

サーバーアドレス: >

ポート: 80 >

コンテキストパス: is >

学校コード: >

ログイン認証方式: **手動認証** >

ログインID: >

パスワード: >

名簿に存在しないユーザーのログインを許可する

OK 閉じる 適用

**教務支援サーバは
利用しません**

**認証方式は「手動
認証」**

環境設定 - 5く5先生サイト

基本設定 フォルダ設定 クラス設定 アプリケーション設定 接続設定 ライセンス管理

巡回受信の間隔: 5 秒 >

デスクトップ配信の間隔: 10 秒 >

環境設定にパスワードを設定する

パスワード: ●●●●●●●● 初期値は「rakuraku」

ログイン時にノートを自動的に開く

文字入力が必要な時にソフトウェアキーボードを表示する

設定情報を先生端末から取得する

設定情報の参照先: > 初期値のまま

一時ファイルの保存先: > 参照

学習者はiPadを使用する

OK 閉じる 適用

初期値のまま

初期値は「rakuraku」

初期値のまま

※ 1 BasicSetting.xmlに反映される 所在地（デフォルト）：C:\¥CHieru¥Instruction Suites¥Tablet¥Setting
教員PCのBasicSetting.xmlを作成したBasicSetting.xmlに置き換える

フォルダ設定 ※1



備考

学習者設定を有効にすると、先生と生徒のフォルダ設定を別々に設定することができます。
 ※無効にした場合、先生側の設定を利用します。

マイファイル	「参照」ボタンからマイファイルの保存場所を設定することができます。 ※デフォルト（空設定の場合） %MYDOCUMENT%\¥Instruction Suites¥マイファイル
授業ファイル	「参照」ボタンから授業ファイルの保存場所を設定することができます。 ※デフォルト（空設定の場合） %MYDOCUMENT%\¥Instruction Suites¥授業ファイル
学校ファイル	「参照」ボタンから学校ファイルの保存場所を設定することができます。※教務支援サーバー連携ありの場合のみ
ネットワーク接続していない状態で作業したファイルをアップロードを行います。	使用しない
教務支援サーバー上のファイルをダウンロードファイルに入れることが可能です。	使用しない
デスクトップにショートカットを作成する	らくらく先生スイートログインすると、フォルダ設定にあるファイルのショートカットをデスクトップに表示します。

※1 FolderSetting.xmlに反映される 所在地（デフォルト）：C:\¥CHieru¥Instruction Suites¥Tablet¥Setting
教員PCのFolderSetting.xmlを作成したFolderSetting.xmlに置き換える

● フォルダーパスに指定可能な環境変数

環境変数名	内容
%DESKTOP%	Windows ログインユーザーのデスクトップのパスを指定します。
%MYDOCUMENT%	Windows ログインユーザーのドキュメントのパスを指定します。
%USERNAME%	Windows ログインユーザーの名称を指定します。
%USERID%	らくらく先生スイート上でのユーザーIDを指定します。
%ROLE%	らくらく先生スイート上での権限名称（先生・学習者）を指定します。
%GRADENAME%	らくらく先生スイート上での学年名称を指定します。 ※学習者側のみ有効となります。
%CLASSNAME%	らくらく先生スイート上でのクラス名称を指定します。 ※学習者側のみ有効となります
%STUDENTNUMBER%	らくらく先生スイート上での学籍番号を指定します。 ※学習者側のみ有効となります

管理者：教員PC環境設定作業②（フォルダ設定：補足）



ロッカーを実行するとらくらく授業支援専用のエクスプローラーが起動する
※参照先は、教員PC内のフォルダ

ロッカー

ファイル一覧 追加 名称変更 削除 追加 移動 コピー 名称変更 削除

マイファイル

- 回収ファイル
 - 7月10日_武田 和恵月-2_英米語学演習 1
 - 9月18日_1号館 211教室 - _
- 提出ファイル
 - 7月10日_武田 和恵月-2_英米語学演習 1
 - 9月18日_1号館 211教室 - _
- 授業ファイル
- 最近使ったファイル
- 素材集

画像 ノート 録画

選択 ファイル名 - 昇順

マイファイル

- jinbun141-10.pdf
- 学年科目.csv

更新 フォルダを開く

更新 配布 回収 ノート操作 ページ結合

ノートに貼付 比較 開く

教員
1号館211教室
授業終了
アプリ終了

管理者：教員PC環境設定作業③（クラス設定）

クラス設定 ※1



クラス名
※「成蹊大学」と設定
する

<Grade>

<Class>

<Subject>



学習者
※「未使用」という名称
のダミーリストを作り
登録する※2

担任
※名称: 教員
ID: teacher
で、全教室統一 ※3

- ※1 ClassSetting.xmlが作成される 所在地（デフォルト）：C:\¥CHieru¥Instruction Suites¥Tablet¥Setting
 - ※2 ClassSettingStudentList.xmlが作成される 所在地（デフォルト）：C:\¥CHieru¥Instruction Suites¥Tablet¥Setting
 - ※3 ClassSettingTeacherList.xmlが作成される 所在地（デフォルト）：C:\¥CHieru¥Instruction Suites¥Tablet¥Setting
- 教員PCの※1～3のxmlを作成した※1～3のxmlに置き換える

管理者：教員PC環境設定作業③（クラス設定：補足）

追加の状態編集を実行すると、先生名とユーザIDを登録するダイアログが表示される
※成蹊大学の運用では、「教員」を設定

クラス設定 - らくら

クラス名： 成蹊大学 >

学年： 授業 > クラス： 開始 > 科目： 1号館211教室 >

担任： 追加 > **編集** 削除

学習者リスト： 追加 > **編集** 削除

OK キャンセル

先生設定 - らくら

先生名： 教員 >

ユーザーID： teacher >

OK キャンセル

管理者：教員PC環境設定作業③（クラス設定：補足）

追加の状態編集を実行すると、学習者名簿を登録するダイアログが表示される
 ※成蹊大学の運用では、学習者リスト名を「未使用」にする

The image shows two overlapping windows from a software application. The top window is titled 'クラス設定 - 戻る' (Class Settings - Back) and contains several dropdown menus and buttons. The 'クラス名' (Class Name) is set to '成蹊大学' (Seiyo University). Other dropdowns include '学年' (Year) set to '授業' (Class), 'クラス' (Class) set to '開始' (Start), and '科目' (Subject) set to '1号館211教室' (Building 1, Room 211). The '担任' (Instructor) dropdown is set to '追加' (Add). There are buttons for '編集' (Edit) and '削除' (Delete). The '学習者リスト' (Student List) dropdown is also set to '追加' (Add), and its '編集' (Edit) button is highlighted with a red box. A blue arrow points from this button to the bottom window.

The bottom window is titled '学習者リスト - 戻る' (Student List - Back) and is used for registering student names. The '学習者リスト名' (Student List Name) dropdown is set to '未使用' (Unused). It features a table with columns for '学習者名' (Student Name), '番号' (Number), and 'ユーザーID' (User ID). To the right of the table are input fields for '学習者名' (Student Name), '番号' (Number), and 'ユーザーID' (User ID), each with a dropdown arrow. Below these fields is an '追加' (Add) button. At the bottom of the window are buttons for 'インポート' (Import), 'エクスポート' (Export), '削除' (Delete), 'OK', and 'キャンセル' (Cancel).

環境設定：学習者PC

管理者：学習者PC環境設定作業①（基本設定）

パスワードは「rakuraku」

らくらく管理

基本設定 ※ 1

環境設定 - らくらく

基本設定 フォルダー設定 接続設定 ライセンス管理 クリーンアップ

授業 学習支援サーバーを使用する

サーバーアドレス: rakudemo.chierudev.info

ポート: 80

コンテキストパス: is

学校コード: NEW_CHIERU_DEMO

ログイン認証方式: 簡易認証 (学習者)

ログインID:

パスワード:

名簿に存在しないユーザーのログインを許可する

OK 閉じる 適用

教務支援サーバは
利用しません

認証方式は「簡易
認証(学習者)」

環境設定 - らくらくシステム

基本設定 フォルダー設定 クラス設定 アプリケーション設定 接続設定 ライセンス管理

巡回受領の間隔: 5 初期値のまま

デスクトップ配信の間隔: 10 初期値のまま

環境設定にパスワードを設定する

パスワード: ●●●●●●●● 初期値は「rakuraku」

ログイン時にノートも自動的に開く

スクリーンショットが必要な時にソフトウェアキーボードを表示する

設定情報を先生端末から取得する

設定情報の参照先: 初期値のまま

一時ファイルの保存先: 参照

学習者はPadを使用する

OK 閉じる 適用

設定情報を先生端
末から取得するに
チェックをつけない

※ 1 BasicSetting.xmlに反映される 所在地（デフォルト）：C:\¥CHieru¥Instruction Suites¥Tablet¥Setting
 教員PCのBasicSetting.xmlを作成したBasicSetting.xmlに置き換える

管理者：学習者PC環境設定作業②（接続設定）

接続設定 ※ 1

すべての教室の教員用PCの情報を登録する

環境設定 - 5<5<

基本設定 フォルダー設定 クラス設定 アプリケーション設定 **接続設定** ライセンス管理 クリーンアップ

インポート エクスポート ✖

接続先リスト:

1号館211教室	1号館212教室	3号館101教室	3号館102教室
3号館303教室	3号館304教室	4号館101教室	5号館101教室
5号館102教室	5号館201教室	6号館301教室	6号館401教室
6号館501教室	6号館502教室	8号館101教室	8号館201教室
8号館202教室	8号館203教室	8号館303教室	8号館403教室
8号館501教室	9号館101教室	9号館102教室	9号館201教室

+ OK 閉じる 適用

名称
※成蹊大学運用
では
○号館○教室名

接続設定 - 5<5<

名称: 1号館211教室 >

接続先: 192.168.20.109 >

OK キャンセル

接続先
教卓PCのIPアドレス

※ 1 ConnectionSetting.xmlが作成される 所在地（デフォルト）：C:\¥CHieru¥Instruction Suites¥Tablet¥Setting
学習者PCのConnectionSetting.xmlを作成したConnectionSetting.xmlに置き換える

授業でらくらく授業支援を使う

教員：授業を開始する①

1. らくらく先生を起動してユーザーID「teacher」と入力してログインする。



ログイン - らくらく

ユーザーID :

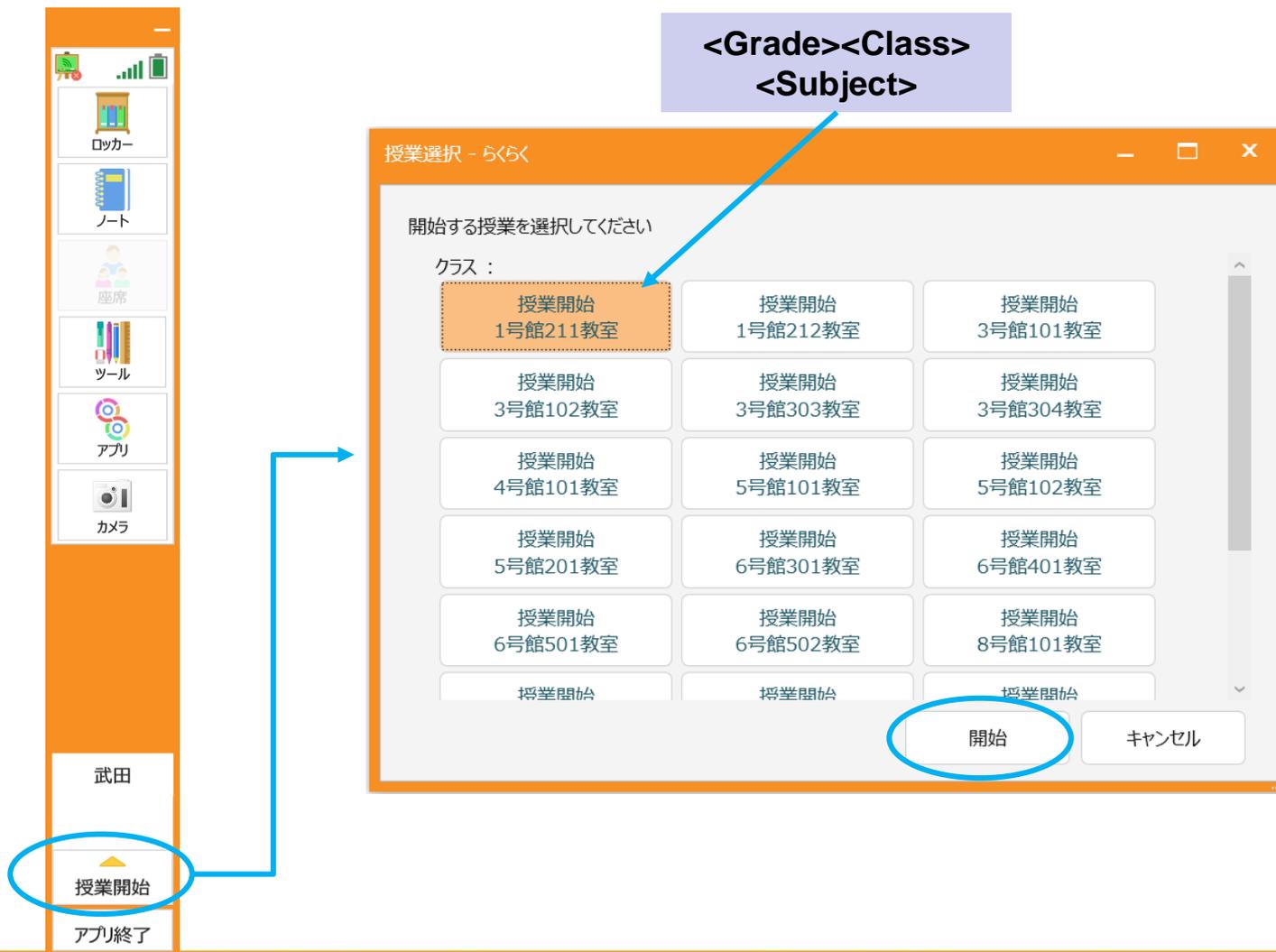
パスワード :

ログイン



教員：授業を開始する②

1. 授業開始を選択し授業を行うクラスを選択して「開始」すると授業が開始される。



学生：授業に参加する①

1. らくらくを起動する。
2. 「授業」「開始」を選択して「次へ」を実行する。
3. 「名前入力」で「名前」と「学籍番号」を入力する。
※IDは不要。誤って入力しても影響なし。
4. らくらくツールバーが起動する。



ログイン - 50%

学年・クラスを選択してください

学年：
授業 ← <Grade>

クラス：
開始 ← <Class>

次へ

ログイン - 50%

授業 開始 名前入力

自分の名前を選択し

自分の名前が名簿にない場合に手で名前を入力してログインします

学習者名： 山田 彩夏

学籍番号： 123456

ユーザーID： ユーザーIDを入力してください

ログイン

戻る

名前入力

ロッカー

ノート

アプリ

カメラ

山田 彩夏

授業に
参加していません

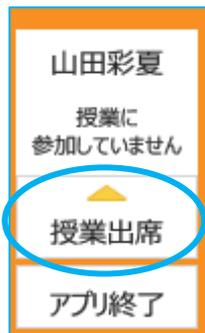
↑

授業出席

アプリ終了

学生：授業に参加する②

1. らくらくツールバー下部の「授業出席」を実行する。
2. 「接続先選択」から接続する教員PCを選択する。
3. 授業に参加できるとらくらくツールバー下部に「号館+教室名」が表示される。
「授業出席」が「授業退出」に変わる。



教員：授業を開始する③

1. 教員PCで「座席」を実行すると学生PCの画面と名前などの情報が表示される。

The screenshot shows the CHeru software interface. The main window displays a student's PC screen with a file explorer open. Below the PC screen, the student's name and ID, '山田 彩夏 (12345)', are displayed and circled in blue. A blue arrow points from the '座席' (Seating) icon in the right-hand toolbar to the student's name. Another blue arrow points from the student's name to a text box. The interface includes a top menu bar with '全て', '+', and 'x' buttons, and a right-hand toolbar with icons for 'ロッカー', 'ノート', '座席', 'ツール', 'アプリ', and 'カメラ'. The bottom of the interface features a toolbar with buttons for '巡回開始', 'フリーレイアウト', 'グループワーク', '画面の確認', '印刷', '縮小', '拡大', '在籍者全員', '端未表示', '並び順', and '番号昇順'. A vertical sidebar on the right contains buttons for '教員', '1 限目', '授業終了', and 'アプリ終了'.

授業開始 1号館211教室 [1/1]

全て + x

リーダー グループ管理

ロッカー
ノート
座席
ツール
アプリ
カメラ

山田 彩夏 (12345)

巡回開始 フリーレイアウト グループワーク 画面の確認

印刷 縮小 拡大 在籍者全員 端未表示 並び順 番号昇順

教員
1 限目
授業終了
アプリ終了

学生が入力した名前と学籍番号が表示される。

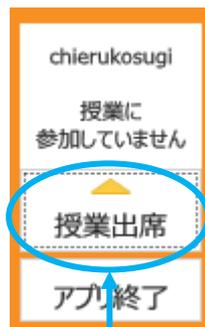
トラブルシューティング

学生：授業に参加する - 他の教室に接続した場合 -

1～3までは正常時と同じ

※間違った教室かどうかは、間違っていると出席扱いにできないことを伝えて
**授業開始時に接続先「教室名」または「教員用PCの番号」を
 確認してもらって運用を推奨させていただきます。**

4. 「授業退出」を実行する。
5. 1～3を行う。



学生：授業に参加する - 接続先がない場合 -

接続先がない場合は下記動作となります。

- ①教員用PCで授業が開始になっていない場合。
- ②教員用PCが起動していない、ネットワーク上に存在しない場合。
- ③無線LANが中断した場合



いずれも、接続状態を確認し、
「授業出席」をクリックし、授業に参加します。

授業中に無線LANが切断された場合

教員：

- 教員PCでは学生PCとの通信タイムアウト&リトライが発生しますが、エラーメッセージは表示されず、授業は続行されています。したがって、教員PCと学生PCの接続が切れている状態（学生が出席から外れる）で、教員PCの画面上では出席している学生が次々に減少していくように見えます。授業は続行されているので、教員側で再度授業開始をする必要はありません。

学生：

- 無線LANが切断されてもエラーメッセージは表示されません。
- 「授業出席」→「接続先選択」の操作でもう1度授業に参加する必要があります。



教員：

- 遅刻者に対してのみ資料（ファイル）を再配布する機能がないため、再度全学生に対しての配布を行う必要があります。このとき、すでに配布済みの学生においては、該当ファイルが開いていれば何も起きませんが、ファイルが閉じていれば該当ファイルが上書きされます。

学生：

- すでに授業に出席している学生は、特に操作の必要ありません。遅刻者は授業に出席し、先生から資料（ファイル）が配布されるのを待つように伝えてください。